

ASOLETTER

あそれたー vol.03



●特集
コロナ禍に関するアンケート結果

●あそがたり
王 新愈さん

●業績表彰・永年勤続表彰・キャリアアップ表彰

●コノコダレヤロ

●FB研修のお知らせ

この春は新型コロナウイルスの影響でお花見を楽しむことができない・・・と嘆いていたところに
小多機の利用者様と職員が見事な桜の木を作ってくれました!!【みずほ2020.4月】

令和2年度・業績表彰・永年 表彰・キャリアアップ表彰式



永年勤続表彰

10年勤続
鹿末哲朗 藤原浩美
宮浦啓子 安村恵美
ダンセル 山中明美



キャリアアップ表彰

介護福祉士合格	介護支援専門員合格	看護師合格
江川芳 佐々木由美 辻井綾乃 森脇健太郎	杉浦哲	山中明美
岡本翔吾 佐藤睦子 羽淵典子 柳川千晴	高寺真弓	
岡本直子 高橋則子 林由紀 山田陽子	中淵小百合	



業績表彰

今年度より新たに創設されました

近澤順子	性格や特徴に合わせた段階的な新人教育／成長できる環境づくり
ダンセル	外国人初のユニットリーダー／EPAの相談役／看取り後の職員のフォロー
北山裕貴	KTBCの導入についてみずほ職員と連携、職員の理解を進める
平山恵梨香	他部署からの交換研修受け入れ／事業所内研修の基盤確立／法人内研修講師
高見潤子	利用率の向上、経費削減・予算管理／育成／課題解決／迅速な書類提出
吉川喜恵	ICT導入後の評価／チューター制度・ForYouの会運営
中岡祐浩	災害マニュアル作成などEPA課題対策／移動・移乗研修講師、ほか
小林啓一	地域行事への積極的参加、出張講師／自主研修参加と現場へのフィードバック

(敬称略)



pick up 食事サービスの北山さんにお話をうかがいました

★KTBC(=口から食べるバランスチャート)についての取り組み内容や受賞の感想、賞金の使い道などについてお聞きしました

KTBCは、「食べる」に関する項目を多職種が評価してグラフに集約したものをもとに、安全に食事を楽しんでいただけるように支援していこうという取り組みです。例えば介護職が嚥下力を評価したもの、栄養士が栄養状態を評価したもの、療法師が姿勢を評価したもの、看護師が体調を評価したもの…なんか

が全部グラフに入ってくる。そこから深掘りしていくかんじです。まだ取り組みが始まったばかりで、現場の需要なども考えながらなので、これからどうなっていくかわかりませんが、利用者のためにどうしたらよくなるかを一番に考えていけたらと思います。これだけにこだわらず、いろいろやっていけたら

いいんじゃないかと。表彰は、えっ…そんな表彰されるほどのことをしたかな？って思いました。自分一人じゃなくみんなで協力してすすめてきたことなので、これからもみんなで協力できればいいと思います。賞金の使い道は、温泉や釣りなど外出が好きなのでコロナ禍がおさまるまで貯金しておきます。

みなさん、おめでとうございます！



今月の あそがたり

カピラ特養
王新愈^{しんゆう}さん

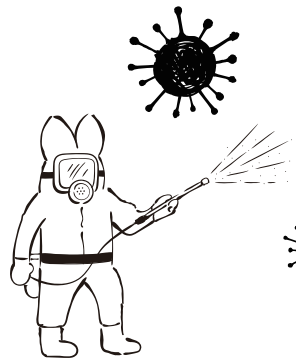


日本にすごく興味を持ちだしたのは高校1年の時です。きっかけは日本へ留学経験のある先生が授業で色々日本のことを紹介してくれたことと、両親が決めた「公務員」という道に進むのは面白みがないと思ったこと。当時は反抗期だったのもありましたし、親の元を離れて好きなおとこへ行くこう！と、高校3年の時に日本へ来ました。2年半ほど日本語学校に通いながら受験して、大学では心理学を

専攻したんですが、とにかく心理学の専門用語が難しく勉強に苦労しました。でもゼミは楽しかったです。本当は大学院で心理学の応用を学びたかったのですが、英語論文の試験のハードルが高すぎて、就職活動することになりました。少しでも心理的に直接人と関われる仕事がしたいと思って、いくつか介護施設の面接を受けた中で、あそか苑のデイサービスを体験したとき職員と利用者さんの関係性や雰囲気がとても良かったので、あそか苑を選びました。特養勤務では会話をすることが難しい利用者さんが多く、何を望んでいるのかが分からず困惑することもあります。ほんの少しですけど、ちゃんと利用者さんと話がかみ合ったときは一番嬉しいかな。先輩にはいろんな面倒みてもらっています。仕事もそうですし、フォローしてくれます。結構叱られたりもしますが、言われないと分からないこともあるので、ストレートに伝えてもらえたほうが全然いいです。スタッフ同士の関係性もすごく良くて、聞きたいことがすぐに聞けるし、すごく話しやすい。将来的には友達と一緒にこんな施設を中国で建てたいと具体的に考えています。それと、心理学の専門的なことをもっと知りたいと思うから、やっぱり大学院には挑戦したいなと思っています。

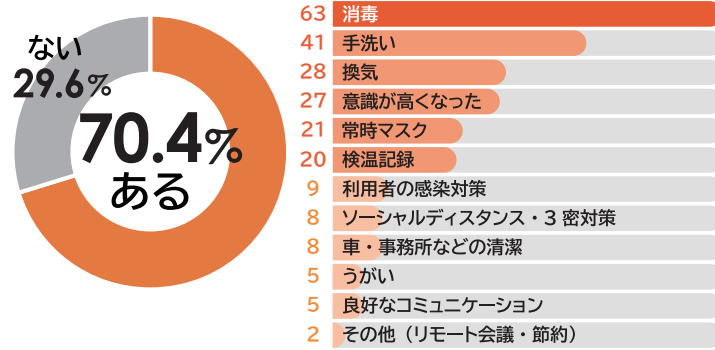
王さんの記事は8月中旬ごろ「あそがたり」に掲載されます！

コロナ禍に関するアンケート結果



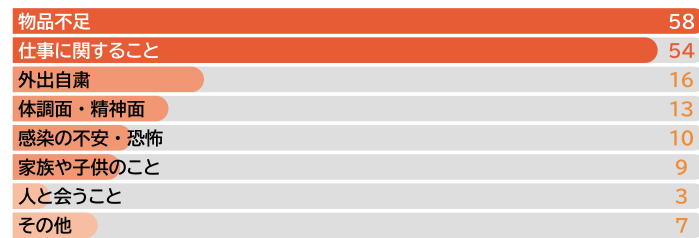
コロナ禍の影響で業務に支障が出たり、さまざまなイベントが中止になったりと、職場はもちろん、プライベートでも大変なことが重なったと思いますが、こんな状況だからこそ気づけたこと、みなさんにお聞きしました。

コロナ禍をきっかけにはじめた「職場でのよい習慣」はありますか？



送迎時の検温・消毒の徹底/1時間毎の換気・消毒・洗面所のタオル交換/換気・手洗い・消毒などこまめな実施で習慣化/感染予防対策への意識が高まった/マスクをつけての生活なのでなるべく目を合わせての挨拶/窓を開けての換気は入居者様も気持ちよいと思う/備品の節約/整理整頓、掃除/普段できていないところの消毒、など(※まだまだ衛生意識が低く、消毒回数が少ない、うがいをしていないというご意見もありました)

今回、一番困ったことは何でしたか？



外出自粛なのにマスクやティッシュがなく店を探して回った/同じマスクを3日間使った/マスクでの風呂入浴/マスクが暑い/食材カートのみエレベータに乗せてユニットに電話連絡する流れがスムーズにいかない/コロナへの偏見/体温制限で休んだスタッフのフォロー/体調不良でも病院で診てもらえず出勤できなかった/関係を構築最中の利用者様とつながりが希薄になってしまった/利用者様がコロナを理解できず3密が避けられない/行事がない/家族の仕事に影響があった/田舎で不幸があったが帰れなかった/同居以外の家族に会えない/学校が休校中子供を独りで留守番させられず仕事をずっと休んだ/低学年の子供を独りで留守番させて仕事に出た/すごく神経質になり周りの人がバイ菌に感じた/アルコールでの手荒れ/マスクでの肌荒れ/誤報が流れた/休職で国に帰れない、など

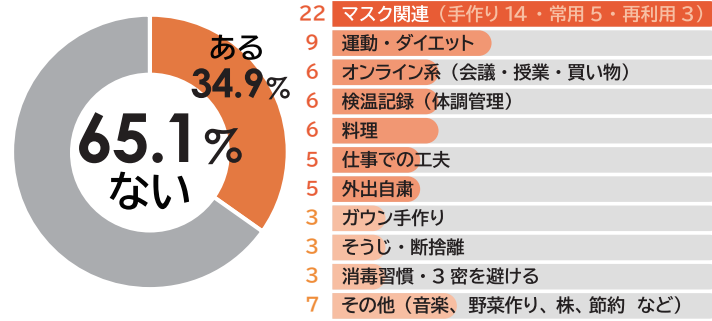
理事長にも話をお聞きしました！



コロナ禍に関し、近隣でクラスターが発生するなど私自身、危機意識を募らせていましたが、皆さん方の取り組みにより防止できました。また、皆さん方には介護保険施設に勤務することで何かとご不自由、ご苦労をおかけしておりますことにお詫びと感謝の気持ちで一杯です。コロナ禍も再拡大しつつありますが、今回の危機に際し、皆さんの人間としてのやさしさ、仕事の使命感を垣間見た感があり、誇りにも感じております。収束は見通せませんが、何時かは必ず収束する、その後の公明を確信し、ともに歩んでいきたいと思っています。最後に、いただいたご意見は、今後の運営の参考に活用させていただきます。

善部 修

コロナ禍をきっかけに初挑戦したことがありますか？

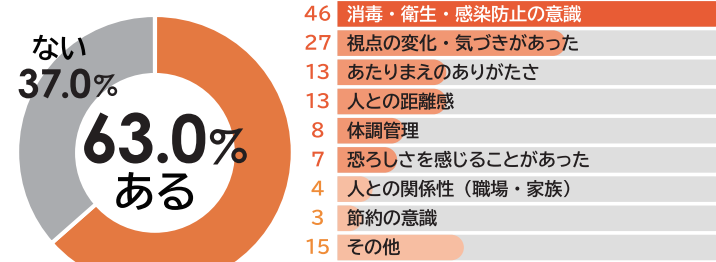


楽譜を買ったので入居者様の前で弾けるよう練習/本来訪問するところを電話でモニタリング/オンライン会議/宝くじの売り場が営業自粛のためネット購入/プレイボード/野菜づくり/子供とごはん作り/ふとん圧縮袋でスッキリ収納/特養とショートのお風呂の時間帯を分けた/かつてないほど念入りな衛生管理/3密を避けた/初めて冷凍うどんを買い、便利さを知った/任天堂スイッチで運動!/朝のウォーキング/長男の塾のオンライン授業/ケンタッキーフライドチキンもどきが作れるようになった、など

自分の職場がちょっといいなと思えたエピソードがあれば教えてください

職員間のコミュニケーションがとれてすごくいい雰囲気になった/感染の不安がある中でも周囲に気遣いがあった/体調が悪かった職員と小さなお子さんがいる職員を気遣ったシフト調整/みんなで話し合っ座席の工夫や声掛けをした/事業所内で情報交換して不足している物品のやりとりなど気遣い/職員が率先して片付けや消毒をしていた/管理者の多方面への迅速な情報収集/手製の防護服作り協力してくれ団結力の強さを感じた/一緒に協力しあえたことが嬉しかった/大変な時にありがとう、と普段は言わない利用者様から言ってもらえた/職場の人たちの笑顔に元気をもらった/「特養より在宅で大変ちゃうん?あげるで」とガウンを頂いた/子供のために長期で休まなければならぬ申し訳ない気持ちで一杯だったが皆さんが温かい言葉をかけてくれた/子供を優先にしてシフトを調整してもらった/仕事は増えても皆で協力して取り組んだ/特給について上司が進んで手続きの指示をくれた/コロナに限らずいつも親切に接してください感謝/この時期だからこそスタッフ同士で体のケアについて話し合う機会があった/小さな子供の手洗い消毒の励行/利用者様が熱発したときコンシェルジュさんが準備や片付けなどしてくれありがたかった/職員同士が思いやりの気持ちをもって常に業務にあたっていると実感できた、など
★そして、手作りマスク寄贈への感謝が載せられません!
入居者や退所者のご家族様、手作りマスクを作ろうと行動してくださった職員の皆様、ありがとうございます。

意識やモノの見方が変わったな、と思ったことはありましたか？



感染予防が常識になり一気に時代が変わった/怖がることなく正しい情報を取りにい意識/当事者になりうる危機感/危機感のない人に近づきたくない/あたりまえの日々が幸せだと実感/自分が無理してでも頑張れば良いと思っていたがそれが取り返しのつかないことになるかもしれない/マスクは自分のため→他人にうつさないため/皆がルールを守り続けることが大事/利用者様や母や高齢者を思う気持ち/職があることの幸せ/外出できない辛さを痛感、入居者様はこんな気持ちなのかと想像/高い意識を維持しつづける難しさと大切さ/プラスになる言葉がけをするよう意識

その他、自由なご意見

- 良いと思った他所のとりくみ
テレワーク(居宅介護)/入居者様同士が教えあってマスクの手作り、絆が生まれていて素敵/テイクアウトにメッセージが添えられていて温かい気持ちに/紙コップで呈茶サービス/自粛で売れないお菓子を無料配布/マスク・席の配置など徹底した感染対策(デイサービス)/入居者様、家族様の身になって6月初旬から創意工夫した面会の実施。頭からダメと決めつけずに色々模索した結果だとわかる/納品物まで消毒を徹底、など
- とり入れてほしいなど、希望
距離をとれない位置関係の机に仕切りがほしい/この状況が続くなら夏用マスクの購入を考えてほしい/オンライン面会のきっかけがドンドン増えてほしい、遠方のご家族ともオンラインで繋がれる/3密を避けたイベントができれば利用者様の楽しみが増やせる、など
- 改善の余地がある
脇での検温は下着が見えてしまうので、来苑者用には非接触型体温計が良いと思う(現在対応準備中)/利用者様・ご家族様にご納得のいく説明ができるよう、法人本部から対応策の決定までの過程が見えるような情報がいただきたかった。よく練り上げられた結果決まった対応策なら堂々と自信を持って説明できるが現場にはその過程が全く見えなかった、など
- その他(感謝など)
時短営業を気にした店員さんからのひとことに気持ちがホッと安らいだ。自分もこんな時だからこそ周りの方々に優しく接し、笑顔を絶やさずにいたい/訪問看護師さん、デイサービスさん、訪問看護師さん、主治医の先生、ありがとうございました。自粛制限がなされている中で在宅での看取りができました。ご家族様の不安も大きい中、全力を尽くしてくださいましたことに感謝しかありません/約束ごとを守り今のところコロナ感染者が出ていないので頑張っていく/ステイホームがあったからこそ思春期の長男との貴重な時間が過ごせました/在宅利用者が受入れしてもらえない中、訪問看護事業所さんは変わらず医療従事者として受け入れて下さり助けられました。本当に感謝しています/ピザ屋さんからの差し入れありがとうございました、など



2020

- 1/16・武漢へ渡航歴のある中国籍の男性 PCR検査で陽性反応
- 1/28・国内で日本人感染初確認、奈良のバス運転手
- 1/末・マスクなど健康関連品の高騰
- 2/05・クルーズ客船内における集団感染発生
- 2/25・【あそか苑】感染症対策とし緊急時を除く面会制限
- 2/26・【あそか苑】ボランティア受入れ停止
- 2/末・ティッシュペーパー・トイレペーパー品薄のデマ拡散
- 3/01・兵庫県で初めての感染者
- 3/01・【あそか苑】理美容サービス停止
- 3/08・伊丹市居住者1例目の患者発生
- 3/10・【あそか苑】拠点間移動の禁止・会議開催の制限
- 3/18・【あそか苑】小学校等の臨時休業に伴う保護者の休暇取得支援適用
- 3/24・東京オリンピック・パラリンピック1年程度の延期が決定
- 3/28・安倍総理「3つの密」を避けるように呼びかけ



- 3/29・志村けんさん新型コロナウイルス感染症により死去
- 4/05・日本国内の累計死者数が100人を超える
- 4/07・「緊急事態宣言」が7都府県(埼玉県、千葉県、東京都、神奈川県、大阪府、兵庫県、福岡県)に発令
- 4/16・緊急事態宣言の対象地域を全都道府県に拡大
- 4/16・【あそか苑】ユニット消毒に次亜塩素酸水の使用開始
- 4/18・国内の累計感染者数が1万人を超える
- 4/中旬・飛沫飛散防止透明シートが各所で設置されはじめる
- 4/23・岡江久美子さん新型コロナウイルス感染症により死去
- 4/30・特別定額給付金(現金10万円)の補正予算が成立
- 5/17・アベノマスク兵庫県配布開始
- 5/04・緊急事態宣言5月31日まで延長
- 5/13・勝武士さん(大相撲)新型コロナウイルス感染症により死去
- 5/14・39県について緊急事態宣言解除
- 5/18・【あそか苑】理美容サービス再開
- 5/21・特定警戒都道府県の8都道府県のうち、京都、大阪、兵庫の緊急事態宣言解除
- 5/25・緊急事態宣言の全面解除
- 6/01・教育活動の再開(制限付)
- 7/01・【あそか苑】オンライン面会の開始・制限付き面会の再開

●ご存じでしたか? シトラスリボンプロジェクト

今回、「シトラスリボン運動=コロナ感染者に対する偏見・差別をなくす運動に賛同している」と回答して下さった方がいました。感染者が「出た」「出ない」ということ自体よりも、感染が確認された「その後」に的確な対応ができるかどうかで、その地域のイメージが左右されると考え、コロナ禍のなかに居ても居なくても、みんなが心から暮らしやすいまち・暮らしやすい社会をめざそうという、愛媛発のプロジェクト。一歩先の発想と視点、大事ですね。



#ただいま #おかげり #っていいえるまちに
シトラスリボンの作り方、いろんなアレンジが楽しめるようなので利用者さまと一緒に作ってみられるのもいいかもしれません

コノコダレヤロ

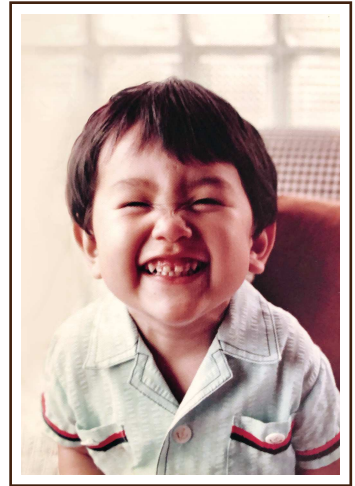
Who is this child ?

エピソード

尼崎で農家の三人兄弟の末っ子として生まれました。祖父母と、犬とニワトリ数匹と同居し愛情いっぱいに育てられます。末っ子の特権を最大に使って、わがままで甘えん坊の性格が形成され現在の基礎となっていきます。中学に入る頃までは体は小さく常に前から2、3番目で、よくしゃべる生意気な子供でした。中学からは人並みの反抗期を経験し、身長と勉強は高校まで伸び悩みますが、なんとか身長だけは帳尻りを合わせる事ができました。

この写真の頃が一番のモテ期です。

これから10年後には急激に顔が濃くなっていき外国人に間違われる事が続きます。農家なので友達からは草刈正雄を変えて稲刈正雄と呼ばれます。改めて写真を見ると私の息子も写真と似ていますが、嫁の血が入った事で少し薄めの顔になりました。でも生意気な態度は親を越えています。



♡ ヒント

- あそか苑で長くお世話になっていきます
- 50歳で初めてのゴールド免許
- 猫アレルギーなのに猫2匹と同居しています

※ 答えは見開きページの右下

THE TEAM

～最適なチームをつくる5つの法則～

講師：土居北斗さん(人材確保)



この研修に参加すると・・・

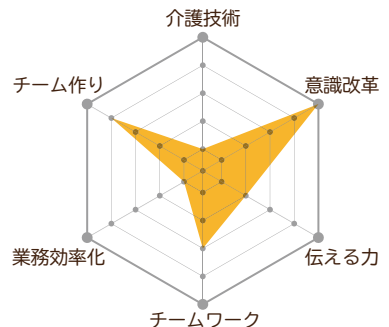
- 当事者意識が身につく！
- チームの構成が理解できる！
- チーム作りのマニュアルがわかる！

メカニズムが分かれば最良のチームは作れる！

この研修では、チーム作りに重要な5つのプロセスをご紹介します。どんな立ち位置の職員さんにも「自分自身もチームを作っているんだ」という意識が芽生えることで強い組織を作ることができます。

ご参加お待ちしております！（※勤務外は超勤手当あり）

研修案内



【今回学べる内容】

※ 開催日時につきましては、コロナ禍の状況を見て後日ご案内いたします